

## 令和3年第1回広域紋別病院企業団議会定例会会議録（第1日）

### 1 開会日時

令和3年3月23日（火）

開会 午前10時00分

### 2 議事日程

日程第1 会期の決定

日程第2 報告第1号 定期監査報告について

日程第3 報告第2号 放棄した私債権の報告について

日程第4 議案第1号 専決処分の承認を求めることについて（北海道町村議会議員公務災害補償等組合理約の一部変更について）

日程第5 議案第2号 令和2年度広域紋別病院企業団病院事業会計補正予算（第4号）

日程第6 議案第3号 令和3年度広域紋別病院企業団病院事業会計予算

日程第7 議案第4号 広域紋別病院企業団病院事業の設置等に関する条例の一部改正について

### 3 出席議員（10名）

議長	青木邦雄君	副議長	矢野幸三君
2番	山崎彰則君	3番	鈴木敏弘君
4番	田中勝彦君	5番	保村幸二君
6番	石田久就君	7番	林政利君
9番	大原敏彦君	10番	遠藤友宇子君

### 4 欠席議員（なし）

### 5 説明員

企業長	及川郁雄君	事務局長	西田尚市君
事務部長	高橋健仁君	事務局次長	森谷裕一君
総務課長	長谷川哲也君	事務部参事	住出晋一君
建設整備室主幹	谷口隆行君	総務係長	河本恵一君
職員係長	笠井愉之君	財務係長	片岡良介君
財務係主査	沼田英章君	医事係長	西塔信弥君
情報管理係長	中村みき君	監査委員	村井毅君
書記	尾碕慎一君		

### 6 議会出席職員

書記長	黒木主税君	書記	細川貴志君
書記	川勝亜樹子君	書記	上森香純君

午前10時0分 開会

○議長（青木邦雄君） ただいまより本日をもって招集されました令和3年第1回広域紋別病院企業団議会定例会を開会いたします。

本日の出席議員数は10名であります。よって、開議の定足数に達しましたので、これより会議を開きます。

本日の会議録署名議員には、5番保村幸二君、9番大原敏彦君の両君を指名いたします。

ここで書記より諸般の報告をいたさせます。

川勝書記。

○書記（川勝亜樹子君） ご報告を申し上げます。

まず、本日の配付文書でございますが、本定例会議事日程、説明員等報告を配付してございます。

次に、本日の議事日程ですが、日程第1から第7までとなっております。

以上で報告を終わります。

○議長（青木邦雄君） これより本日の議事に入ります。

日程第1、会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。

本定例会の会期は本日1日間といたしたいと思っております。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

ご異議なしと認めます。よって、会期は本日1日間と決定いたしました。

日程第2、報告第1号を議題といたします。

本報告は、監査委員からの報告であります。

質疑を行います。

（「なし」と呼ぶ者あり）

質疑なしと認めます。よって、質疑を終結いたします。

以上で報告第1号を終わります。

日程第3、報告第2号を議題といたします。

報告第2号について提出者の説明を求めます。

西田事務局長。

○事務局長（西田尚市君） おはようございます。

それでは、ただいま上程されました報告第2号放棄した私債権の報告についてご説明を申し上げます。

本報告は、広域紋別病院企業団私債権の管理に関する条例第13条第1項に基づき、放棄した私債権について同条第2項の規定により報告させていただくものであります。

次ページの令和2年度私債権放棄調書をご覧ください。

過年度入院未収金55件250万6,935円、過年度外来未収金57件48万2,683円、過年度その他医業未収金68件19万3,190円の合計180件318万2,808円を放棄したものであります。

これらは、債権調査の結果により事由を整理した上で放棄したものであり、債権者が破産免責等を受けた債権2件5万5,510円については、同条第1項第2号において放棄し、債権者の死亡や居所不明などにより徴収不能となった債権178件312万7,298円については、同条第1項第3号の規定により消滅時効の時効期間

が既に満了していることから放棄したものであります。

以上、ご報告させていただきますので、よろしくお願い申し上げます。

○議長（青木邦雄君） 質疑を行います。

（「なし」と呼ぶ者あり）

質疑なしと認めます。よって、質疑を終結いたします。

以上で報告を終わります。

日程第4、議案第1号を議題といたします。

本案について提出者の説明を求めます。

及川企業長。

○企業長（及川郁雄君） ただいま上程されました議案第1号専決処分の承認を求めることについて提案理由を説明いたします。

本案は、加入団体の脱退に伴い、地方自治法第286条第1項の規定により、北海道町村議会議員公務災害補償等組合同規約の一部を変更する必要性が生じたものでございます。

改正内容は、当該組合の加入団体でありました山越郡衛生処理組合、奈井江及び浦臼町学校給食組合、札幌広域圏組合が解散になったことに伴い、規約変更が必要になったものであります。しかるに、北海道町村議会議員公務災害補償等組合と協議しましたところ、令和2年12月1日までの議決が必要であり、時間的余裕がないことから、地方自治法第179条第1項の規定により専決処分をしたもので、同条第3項の規定により、本日、本議会において承認を求めるものでございます。

以上、ご報告をいたしますので、ご承認くださいますようお願いいたします。

○議長（青木邦雄君） 質疑を行います。

（「なし」と呼ぶ者あり）

質疑なしと認めます。よって、質疑を終結いたします。

お諮りいたします。

議案第1号は承認することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

ご異議なしと認めます。よって、議案第1号は承認することに決しました。

日程第5、議案第2号を議題といたします。

本案について提出者の説明を求めます。

及川企業長。

○企業長（及川郁雄君） ただいま上程されました議案第2号令和2年度広域紋別病院企業団病院事業会計補正予算（第4号）につきまして提案理由を説明いたします。

本案は、既決予算第3条で定める収益的収入及び支出において、患者数の減による医業収益の減額、薬品の使用減による材料費の減額及び収支不足を補填する基金収入補助金の減額などの予算補正を行おうとするものであります。

既決収入予定額38億8,484万円から1億3,168万7,000円を減額し、収入の総額を37億5,315万3,000円に、既決支出予定額38億9,583万9,000円から7,341万2,000円を減額し、支出の総額を38億2,242万7,000円にしようとするものでございます。

また、予算第4条で定める資本的収入及び支出において、医師公宅整備事業及び医療機器整備事業において企業債の減額などの財源の調整などを行うため、予算補正を行おうとするものであります。

既決収入予定額3億6,099万3,000円から5,160万7,000円を減額し、収入総額を3億938万6,000円に、既決支出予定額5億3,249万8,000円に48万4,000円を追加し、支出総額を5億3,298万2,000円にしようとするものであります。

なお、予算第4条本文括弧書き中の資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額1億7,150万5,000円を2億2,359万6,000円に、過年度分損益勘定留保資金1億3,604万8,000円を1億8,813万9,000円にそれぞれ改めまして、収支の均衡を図ったものでございます。

以上で提案理由の説明を終わります。詳細につきましては事務局長が説明いたします。

○議長（青木邦雄君） 西田事務局長。

○事務局長（西田尚市君） それでは、議案第2号令和2年度広域紋別病院企業団病院事業会計補正予算（第4号）につきましてご説明申し上げます。

本案は、第2条において、既決予算第2条で定めた業務の予定量について、年間患者数の入院は5,150人減の2万6,659人に、外来は1万5,027人減の7万1,872人に、1日平均患者数の入院は14人減の73人に、外来は62人減の296人にしようとするもので、内容は新型コロナウイルス感染症の影響などによる患者の減少であります。

次に、令和2年度広域紋別病院企業団病院事業会計補正予算実施計画につきましてご説明申し上げますので、実施計画のページをお開き願います。

既決予算第3条で定めた収益的収入において、既決予定額から1億3,168万7,000円を減額し、収入の総額を37億5,315万3,000円にしようとするもので、1項医業収益4億1,034万7,000円を減額し、20億1,271万円にしようとするもので、1目入院収益2億595万5,000円の減額は、入院患者の減によるものであります。

2目外来収益2億1,438万9,000円の減額は、外来患者の減によるものであります。

3目その他医業収益999万7,000円の追加は、予防接種などの増による公衆衛生活動収益の増及び特別交付税措置の拡充による小児救急医療提供病院に要する経費の増に伴う他会計負担金の増であります。

次に、2項医業外収益2億7,866万円を追加し、17億3,094万1,000円にしようとするもので、1目受取利息配当金48万4,000円の追加は、基金における有価証券運用による有価証券利息の増であります。

2目他会計負担金1億1,488万2,000円の追加は、特別交付税措置の拡充に伴い、採算性の取れない中核病院に要する経費の追加及び小児医療に要する経費などの増による紋別市負担金の増であります。

3目補助金1億5,622万4,000円の追加は、感染症病床確保促進事業費補助金などの新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金ほか2件の増、収支不足を補填する基金収入補助金ほか1件の減であります。

5目長期前受金戻入707万円の追加は、新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金などを財源として整備する医療機器整備の増による収益化の増であります。

次に、収益的支出において、既決予定額から7,341万2,000円を減額し、支出の総額を38億2,242万7,000円にしようとするもので、1項医業費用7,435万2,000円を減額し、37億387万3,000円にしようとするもので、1目給与費500万円の減額は、非常勤医師の報酬の減であります。

2目材料費5,935万2,000円の減額は、患者数が減少したことに伴う薬品費の減であります。

3目経費300万円の減額は、新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、出張用務が減少したことによる旅

費の減であります。

6目研究研修費700万円の減額は、出張用務の減に伴う研究研修旅費の減であります。

次に、2項医業外費用94万円を増額し、9,605万3,000円にしようとするもので、6目その他医業外費用同額の追加は、医療機器の購入増に伴い控除対象外消費税が増額したことによる雑支出の増であります。

次に、既決予算第4条で定めた資本的収入において、既決収入予定額から5,160万7,000円を減額し、収入の総額を3億938万6,000円にしようとするもので、1項企業債の既決予定額から6,560万円を減額し、9,420万円にしようとするもので、1目同額の減額は、医師公宅整備事業及び医療機器整備事業の起債額が確定したことに伴う病院事業債の減であります。

次に、2項他会計負担金に756万円を追加し、1億1,460万5,000円にしようとするもので、1目同額の追加は、過疎対策事業債交付税措置分の増であります。

次に、3項補助金に319万3,000円を追加し、7,280万円にしようとするもので、1目同額の追加は、新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金の増であります。

次に、4項他会計借入金に324万円を追加し、2,742万円にしようとするもので、1目同額の追加は、過疎対策事業債交付税非措置分の増であります。

また、資本的支出において、既決支出予定額に48万4,000円を追加し、支出の総額を5億3,298万2,000円にしようとするもので、4項投資に同額を追加し、1,626万8,000円にしようとするもので、2目基金同額の追加は、有価証券利息の増に伴う基金積立ての増であります。

ここで議案第2号第5条にお戻り願います。

第5条において、既決予算第6条で定めた企業債の変更を、第6条では、既決予算第8条で定めた議会の議決を経なければ流用することのできない経費について、職員給与費の既決予定額を500万円減額し、20億132万2,000円にしようとするものであります。

次に、第7条では、既決予算第9条で定めた補助金等の額について、他会計負担金の既決予定額を1億2,521万円増額し、6億9,810万円に、補助金の既決予定額を5億8,347万2,000円減額し、2億5,714万9,000円にしようとするものであります。

次に、第8条において、既決予算第10条で定めたたな卸資産購入限度額について、5億1,913万円に改めようとするものであります。

以上でご説明を終わりますので、ご審議いただきますようよろしくお願い申し上げます。

○議長（青木邦雄君） 質疑を行います。

（「なし」と呼ぶ者あり）

質疑なしと認めます。よって、質疑を終結いたします。

採決いたします。

議案第2号は原案のとおり可決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

ご異議なしと認めます。よって、議案第2号は原案のとおり可決されました。

日程第6、議案第3号を議題といたします。

本案について提出者の説明を求めます。

及川企業長。

○企業長（及川郁雄君） ただいま上程されました議案第3号令和3年度広域紋別病院企業団病院事業会計予算につきまして提案理由を説明いたします。

本案は、条文形式予算第3条の収益的支出予定額39億7,277万6,000円を計上し、これに対応する財源を医業収益及び医業外収益等で措置しようとするものでございます。また、予算第4条の資本的支出予定額9億8,449万6,000円を計上し、これに対応する財源は企業債及び他会計負担金等を充てますが、不足額につきましては当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額並びに過年度分損益勘定留保資金で措置しようとするものでございます。

以上で提案理由の説明を終わります。詳細は事務局長が説明いたします。

○議長（青木邦雄君） 西田事務局長。

○事務局長（西田尚市君） それでは、議案第3号令和3年度広域紋別病院企業団病院事業会計予算につきましてご説明申し上げます。

初めに、第2条の業務の予定量であります。病床数150床に対し、年間患者数は入院で3万1,758人、外来で8万5,294人を予定し、1日平均患者数は入院で87人、外来で351人を予定しております。また、主な建設改良事業は、建設改良費1億943万2,000円、資産購入費6億48万6,000円であります。

次のページをお開き願います。

第5条から第11条につきましては、ただいまご説明いたしました第3条予算及び第4条予算の関連議決事項であります。

第5条では債務負担行為をすることができる事項、期間及び限度額を、第6条では起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還方法を、第7条では予定支出の各項の経費を流用することができる場合について定めようとするものであります。また、第8条では議会の議決を経なければ流用することができない経費を、第9条では国及び北海道並びに構成市町村から受ける補助金等の金額を、第10条ではたな卸資産購入限度額を、第11条では重要な資産の取得について定めようとするものであります。

引き続き、お手元の予算説明書に基づき予算の実施計画をご説明いたしますので、予算説明書の4ページをお開き願います。

初めに、収益的収入及び支出であります。収入におきまして、1款病院事業収益39億6,947万7,000円、1項医業収益24億9,095万8,000円、1目入院収益12億5,237万8,000円で、内容は1日平均入院単価と入院患者数に基づく入院収益であります。

2目外来収益10億8,654万6,000円で、内容は1日平均外来単価と外来患者数に基づく外来収益であります。

3目その他医業収益1億5,203万4,000円で、内容は資産貸付収益及び普通交付税、特別交付税の紋別市負担金のほか4件であります。

2項医業外収益14億6,801万7,000円、1目受取利息配当金260万1,000円で、内容は有価証券利息のほか1件であります。

2目他会計負担金5億809万5,000円で、内容は構成市町村負担金及び紋別市負担金であり、特別交付税の拡充などにより紋別市負担金を増額しております。

3目補助金6億7,996万5,000円で、内容は基金収入補助金及び普通交付税等の構成市町村補助金のほか7件であります。

4目患者外給食収益31万円であります。

5目長期前受金戻入2億5,443万2,000円で、内容は償却資産に充当されている財源に係る減価償却費見合い分の収益化であります。

6目消費税及び地方消費税還付金1,000円は、勘定科目の設定であります。

7目その他医業外収益2,261万3,000円で、内容は紋別市休日夜間急病センターからの病床バックアップ事業収入のほか3件であります。

3項特別利益1,050万2,000円、1目固定資産売却益1,000円は、勘定科目の設定であります。

2目過年度損益修正益1,050万円で、内容は過年度分診療報酬再請求等の修正益であります。

3目その他特別利益1,000円は、勘定科目の設定であります。

次のページをお開き願います。

支出におきまして、1款病院事業費用39億7,277万6,000円、1項医業費用38億664万1,000円、1目給与費21億5,016万5,000円で、内容は企業団職員の給料、手当のほか5件であります。

2目材料費5億2,369万2,000円で、内容は薬品費のほか3件であります。

3目経費6億5,490万8,000円で、内容は委託料ほか21件であります。

4目減価償却費4億2,209万8,000円で、内容は建物減価償却費のほか5件であります。

5目資産減耗費4,370万7,000円で、内容はたな卸資産減耗費ほか1件であります。

6目研究研修費1,207万1,000円で、内容は医師等の研究研修旅費ほか2件であります。

次のページでございますが、2項医業外費用1億4,233万4,000円、1目支払利息及び企業債取扱諸費20万6,000円で、内容は企業債利息のほか1件であります。

2目企業団議会費142万円で、内容は議員報酬など企業団議会運営経費であります。

3目企業団監査委員費75万円で、内容は監査委員報酬など企業団監査執行経費であります。

4目消費税及び地方消費税314万1,000円であります。

5目長期前払消費税勘定償却2,071万8,000円で、内容は病院改築工事等で発生した控除対象外消費税に係る償却費であります。

6目その他医業外費用1億1,609万9,000円で、内容は紋別市に支払う過疎対策事業債利息分の諸負担金及びたな卸資産購入などに係る控除対象外消費税分の雑支出であります。

3項予備費1,000万円で、1目予備費同額であります。

4項特別損失1,380万1,000円、1目固定資産売却損1,000円は、勘定科目の設定であります。

2目過年度損益修正損1,200万円で、内容は過年度分診療報酬返戻等の修正損であります。

3目その他特別損失180万円は、看護師等修学資金貸付金の返還免除の勤務期間に達したことによる免除費であります。

次のページをお開き願います。

資本的収入及び支出であります。収入におきましては、1款資本的収入6億4,474万5,000円、1項企業債2億9,460万円、1目企業債同額で、内容は建設改良事業に係る病院事業債であります。

2項他会計負担金2億6,140万4,000円、1目他会計負担金同額で、内容は過疎対策事業債交付税措置分及び病院事業債元金償還金繰出基準の紋別市負担金であります。

3項他会計借入金8,838万円、1目他会計借入金同額で、内容は過疎対策事業債発行額のうち、交付税措

置されない分の紋別市借入金であります。

4 項固定資産売却代金1,000円、1 目固定資産売却代金同額は、勘定科目の設定であります。

5 項返還金36万円、1 目貸付金返還金同額は、看護師等修学資金貸付金返還金であります。

次に、支出におきましては、1 款資本的支出9 億8,449万6,000円、1 項建設改良費7 億991万8,000円、1 目建設改良費1 億943万2,000円で、内容は医局拡張改修工事に係る工事請負費などであります。

2 目固定資産購入費6 億48万6,000円で、内容は電子カルテ更新及び眼科手術用機器一式などの医療機器購入に係る備品費などあります。

2 項企業債償還金1 億3,937万円、1 目企業債償還金同額で、内容は病院事業債の元金償還金であります。

3 項長期借入金償還金1 億75万7,000円、1 目長期借入金償還金同額で、内容は紋別市借入金の元金償還金であります。

4 項投資1,445万1,000円、1 目貸付金1,185万円で、内容は看護師等修学資金貸付金であります。

2 目基金260万1,000円で、内容は基金運用益の財政調整基金積立金であります。

5 項予備費2,000万円、1 目予備費同額であります。

以上、令和3 年度広域紋別病院企業団病院事業会計予算の説明を終わらせていただきますので、ご審議いただきますようよろしくお願い申し上げます。

○議長（青木邦雄君） これより質疑を行います。

まず、収入支出のうち、支出について質疑を行います。

（「なし」と呼ぶ者あり）

質疑なしと認めます。よって、収入支出のうち、支出についての質疑を終結いたします。

次に、収入支出のうち、収入について質疑を行います。

（「なし」と呼ぶ者あり）

質疑なしと認めます。よって、質疑を終結いたします。

採決いたします。

議案第3 号は原案のとおり可決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

ご異議なしと認めます。よって、議案第3 号は原案のとおり可決されました。

日程第7、議案第4 号を議題といたします。

本案について提出者の説明を求めます。

及川企業長。

○企業長（及川郁雄君） ただいま上程されました議案第4 号広域紋別病院企業団病院事業の設置等に関する条例の一部改正について提案理由の説明を申し上げます。

本案は、組織の体制を見直したことにより、所要の改正をしようとするものでございます。

以上で提案理由の説明を終わります。ご審議のほどよろしくお願いいたします。

○議長（青木邦雄君） 質疑を行います。

（「なし」と呼ぶ者あり）

質疑なしと認めます。よって、質疑を終結いたします。

採決いたします。

議案第4号は原案のとおり可決することにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

ご異議なしと認めます。よって、議案第4号は原案のとおり可決されました。

以上をもって本定例会に付議されました案件は全部終了いたしました。

令和3年第1回広域紋別病院企業団議会定例会はこれをもって閉会いたします。

午前10時35分 閉会

以上、会議録の内容に相違ないことを証するため、ここに署名する。

議 長

署 名 議 員

署 名 議 員